

予期しない妊娠への 相談対応研修（基礎編）

～現場で役立つ知識を学ぶ～

日時：

令和2年

8月6日（木）

10:00—17:00（9:30開場）

会場：

さいたま商工会議所
2階 ホール

さいたま市浦和区高砂3-17-15

- 対象者 保健師、看護師、助産師、医師、
養護教諭、児童福祉担当者等
*学生・一般の方は対象外です
- 定員 80名（先着順）
- 申込期間 令和2年7月8日（水）
～7月30日（木）

※裏面の参加申込書により、FAXでお申し込みください。
定員に達した場合は、こちらからご連絡させていただきます。

- その他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各自マスクの着用をお願いします。
なお、会場での御飲食は可能です。

支援の必要な妊婦や児童虐待の背景のひとつに、思いがけない妊娠があります。その相談対応には、貧困や家庭不和による孤立、生まれてくる子どもの養育ができないなど、妊娠に関する保健医療の知識だけではなく、社会福祉や児童福祉制度などの幅広い知識や他機関との連携が必要となります。

本研修会では、思いがけない妊娠に悩む方への相談対応のスキル、相談者が抱える背景や課題、支援に活用できる福祉制度などを学びます。

*研修では、妊娠SOS相談対応ガイドブックを使用します。お持ちでない方は、当日会場で購入可能です（テキスト代：1,000円、現金対応のみ、簡易的な領収書のみ発行します）。

本研修会は、2020年度アドバンス助産師（ウイメンズヘルスケア：WHC）更新申請のWHC字研修「予期せぬ妊娠をした女性の支援」ウイメンズヘルス研修（6時間）として認められます。

- お申込み・お問い合わせ

埼玉県 保健医療部
健康長寿課 母子保健担当
TEL：048-830-3561
FAX：048-830-4804

プログラム

「にんしんSOS埼玉」の紹介

埼玉県保健医療部健康長寿課

「妊娠SOS相談が求められる背景と現状

～子育て世代包括支援センターの展開をふまえて～

公益社団法人母子保健推進会議会長、医師 佐藤 拓代

「予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応」

MCサポートセンターみくみえ代表、助産師 松岡 典子

一切れ目にいる妊婦に歩み寄るための検討一

「予期しない妊娠をした女性の背景とその支援」

一般社団法人ベアホープ理事、助産師 赤尾 さく美

「地域の社会資源：母子生活支援施設の役割と可能性」

母子生活支援施設 むつみ荘 総括施設長 永塚 博之

「育てられない女性と子どもの福祉～特別養子縁組～」

一般社団法人ベアホープ理事、助産師 赤尾 さく美

【さいたま商工会議所 アクセス】



【浦和駅をご利用の場合】

JR京浜東北線

「浦和駅西口」から徒歩約15分

【中浦和駅をご利用の場合】

JR埼京線

「中浦和駅西口」から徒歩約12分

※自家用車でのご来館はご遠慮ください。
公共交通機関をご利用ください。

参加申込書

FAX : 048-830-4804

※新型コロナウイルスの感染拡大により研修を中止する場合には、申込者に個別に御連絡いたします。予め御了承ください。

所属		TEL	()
担当者名		FAX	()
		E-mail	
参加者名	所属	ふりがな氏名	職種

アドバンス助産師の更新用研修としたい場合は、以下にマルをつけてください。